

上追子川水門・排水機場整備説明資料



平成27年2月4日
国土交通省 出雲河川事務所

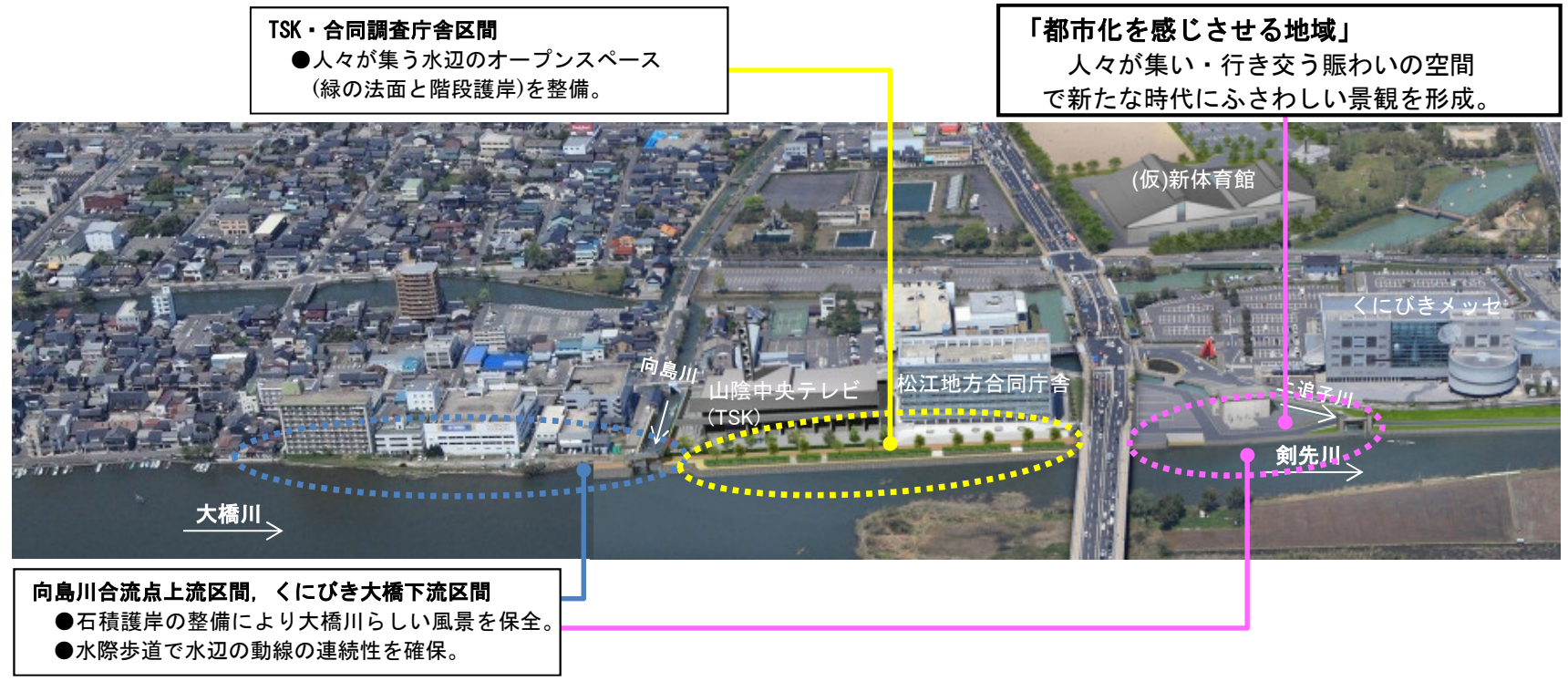
1. 景観に関わる条件: 上追子川合流点付近を取りまく景観 (※第7回会議資料)

◆護岸の景観整備方針

背後の施設(松江地方合同庁舎, くにびきメッセ)と一体となって, 人々が集い, 安らぐことができる, 都市的な雰囲気をもった水辺の景観整備を行う。

◆水門・排水機場の景観整備方針

対面する合同庁舎, 隣接するくにびきメッセと一体となって, 都市的な雰囲気をもった景観整備を行う。



1. 景観に関わる条件:上追子川合流点付近の視点場 (※第7回会議資料)

◆視点場

- ・ 遠景からの視点
歩行者，車などからの視点場として，くにびき大橋からの視点がある。
- ・ 近景からの視点
歩行者やくにびきメッセ利用者からの視点場として，くにびきメッセ側からの視点がある。



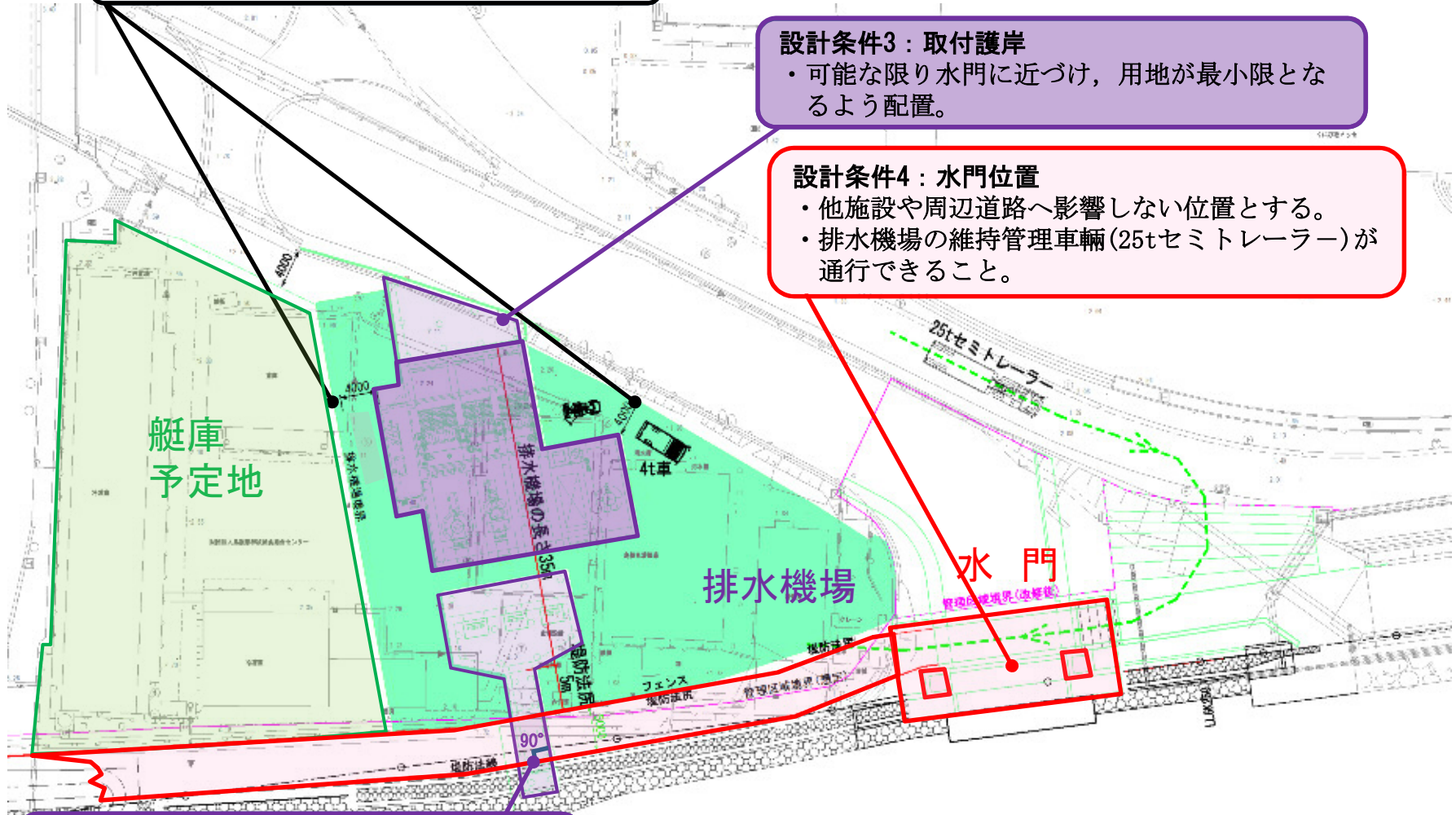
1. 景観に関わる条件:施設全体の配置計画

(※第7回会議資料)

設計条件2: 排水機場の場内道路(基準3)
・維持管理車両(4t車程度)が走行できること。

設計条件3: 取付護岸
・可能な限り水門に近づけ、用地が最小限となるよう配置。






設計条件4: 水門位置
・他施設や周辺道路へ影響しない位置とする。
・排水機場の維持管理車両(25tセミトレーラー)が通行できること。



設計条件1: 排水機場の位置(基準1, 2)
・堤防天端から10.0m(管理用通路幅、保全距離)を確保。
・大橋川堤防に直角方向に配置できること。

(準拠基準)
基準1:「改定 解説・河川管理施設等構造令」
基準2:「解説 工作物設置許可基準」
基準3:「揚排水ポンプ設備設計指針(案)同解説」

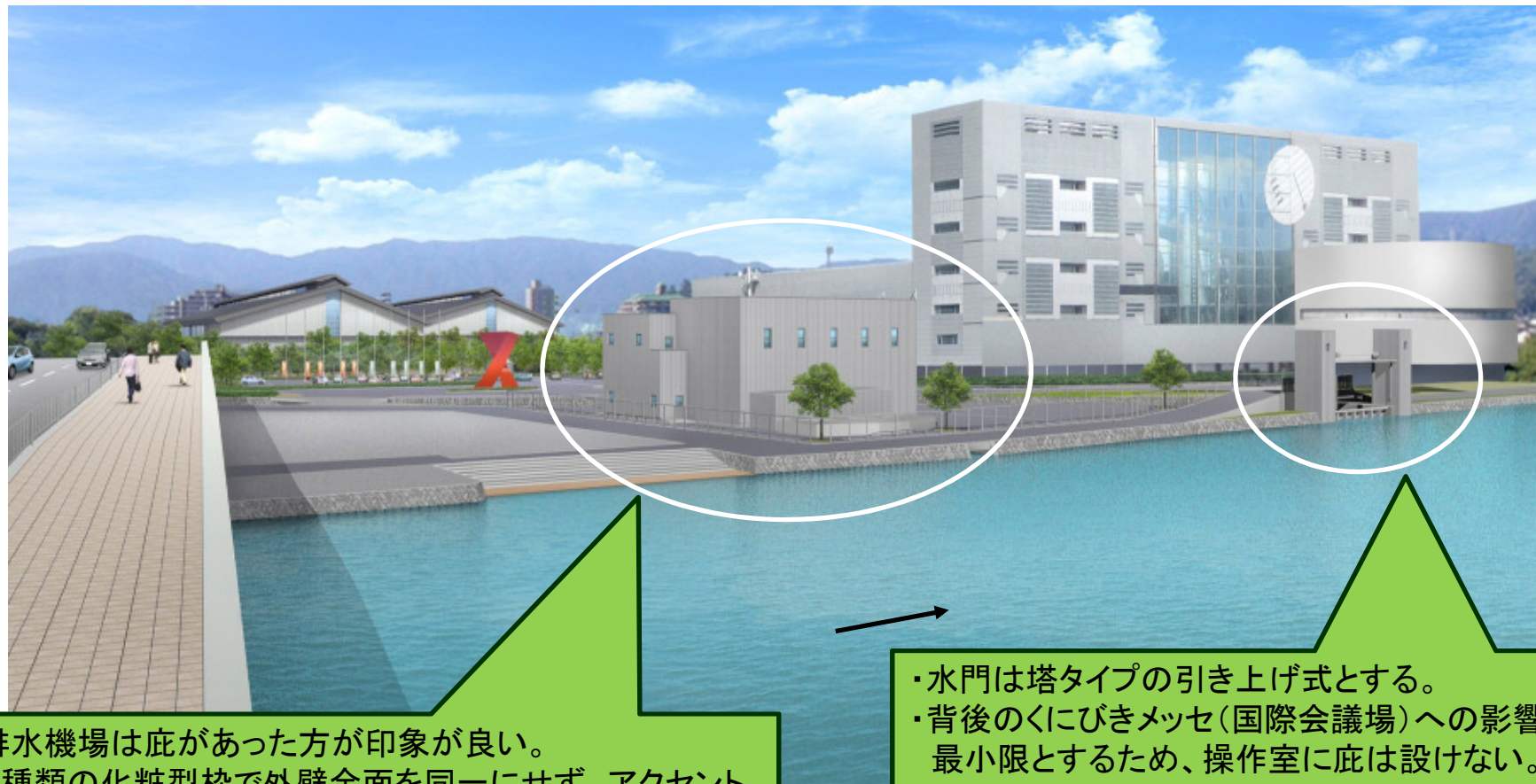
3. 水門の景観検討 (1)ゲート形式(1次選定)

	引上式ゲート (一般的なタイプ)	引上式ゲート (塔タイプ)	横転式ゲート	マイターゲート	ライジングセクターゲート
制約条件					
平面寸法	奥行×幅 11.1m×23.8m	奥行×幅 11.1m×23.8m	奥行×幅 15.9m×21.4m	奥行×幅 17.4m×24.4m	奥行×幅 16.8m×25.0m
ゲート操作の確実性 (治水安全性)	○	○	○	△	○
水門設置可能位置 (周辺への影響)	河道内に設置可能であり、周辺への影響はない。				
景観 (周辺との調和)	△	○	○	○	○
維持管理 (メンテナンス費用)	○	○	△ (側部確認では、ド ライにする必要あり)	△ (角落しによりド ライにする必要あり)	△ (側部確認では、ド ライにする必要あり)
コスト	1.00	1.05	1.3	1.3	1.4
総合評価	△	○	△	△	△

**水門構造に関して、制約条件を全て満足できる
引上げ式ゲート(塔タイプ)を採用する**

3. 第7回会議における上追子川合流点付近の景観検討結果

くにびき大橋より望む



- ・排水機場は底があった方が印象が良い。
- ・1種類の化粧型枠で外壁全面を同一にせず、アクセントが必要。
- ・排水機場としての機能は確保した上で、デザインの工夫が必要。

- ・水門は塔タイプの引き上げ式とする。
- ・背後のくにびきメッセ(国際会議場)への影響を最小限とするため、操作室に底は設けない。

排水機場のデザインの検討を行う

4. 排水機場のデザインコンセプトの立案

当地は、JR松江駅の近傍中心市街地、観光都市「松江」に隣接する位置にあり、“くにびき大橋”や河畔を往来する人々の目に付きやすく、やや規模の大きい建屋となることから、周辺景観との調和が重要となる。

デザインコンセプトを以下のように立案する。

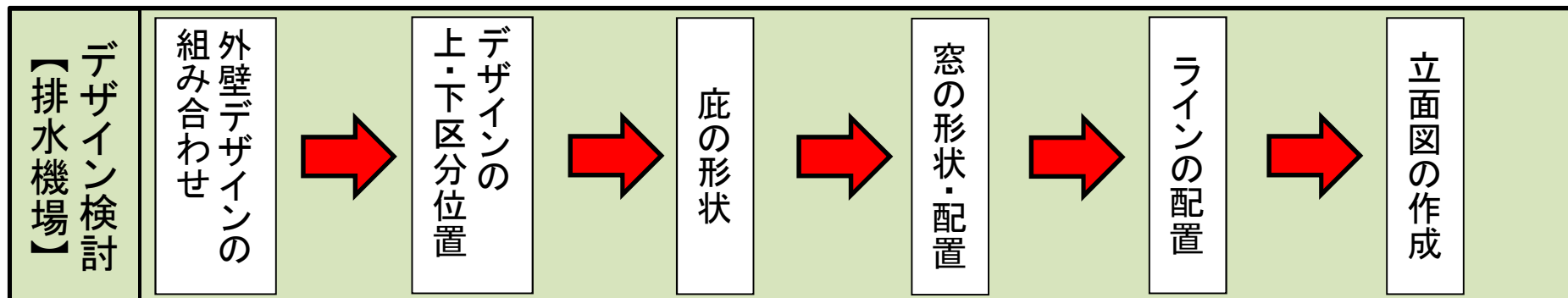
【デザインコンセプト】

- 1) 公共施設(治水施設)という機能的特徴から、華美な外観とならない落ち着いた外観を目指し、すっきりとした雰囲気となるように工夫する
- 2) 河畔にたたずみ、人々の賑わいの中で主張しすぎる事の無い、周囲の景観に溶け込む雰囲気の醸成を目指す
- 3) 背後に位置する“くにびきメッセ”の近代的な外観を壊すことのないように配慮する

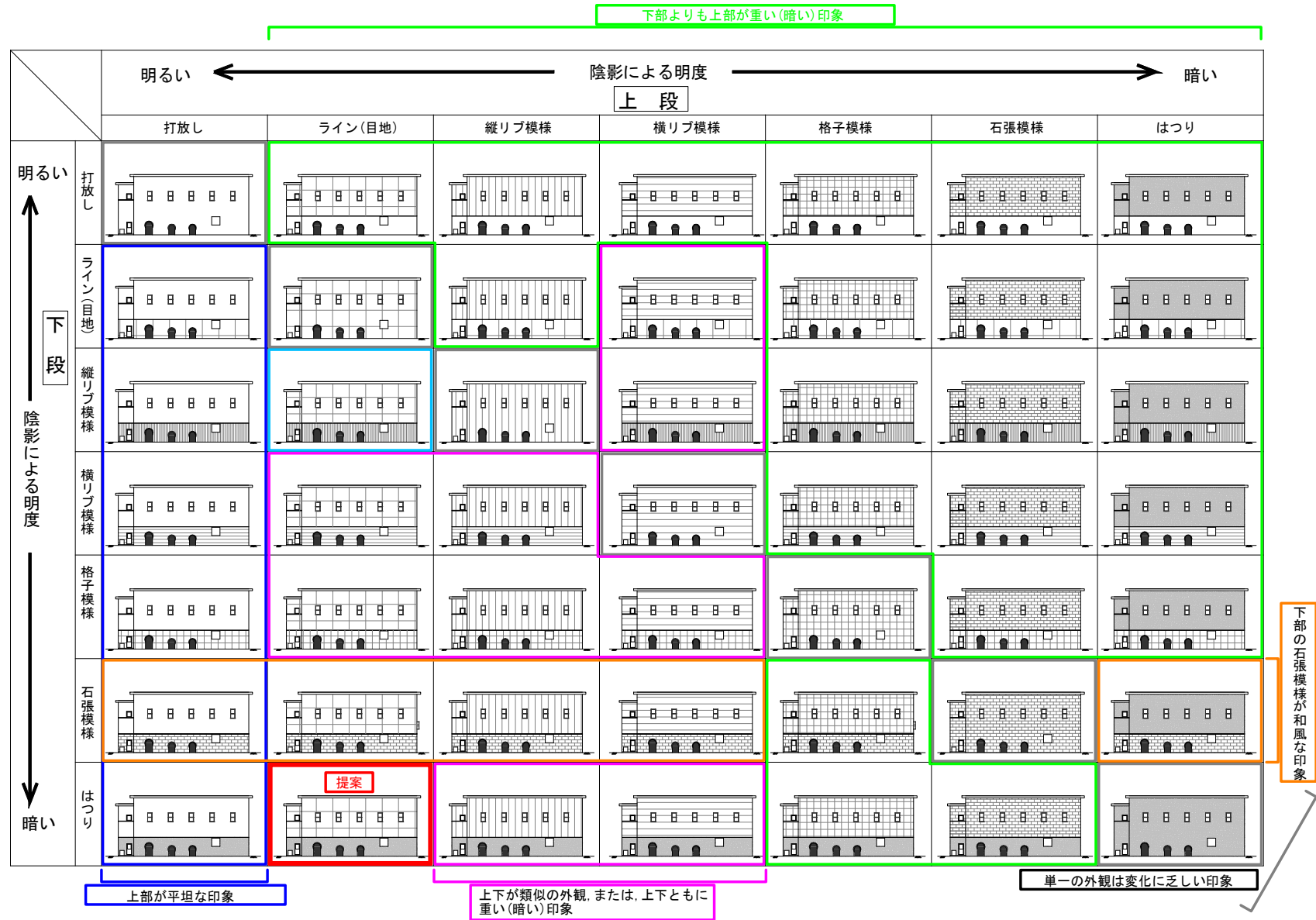


【具体的なメニュー】

外壁テクスチャー、屋根・庇形状、窓の配置などの工夫によって、過度に目立つことのない外観とし、周囲との調和を図る



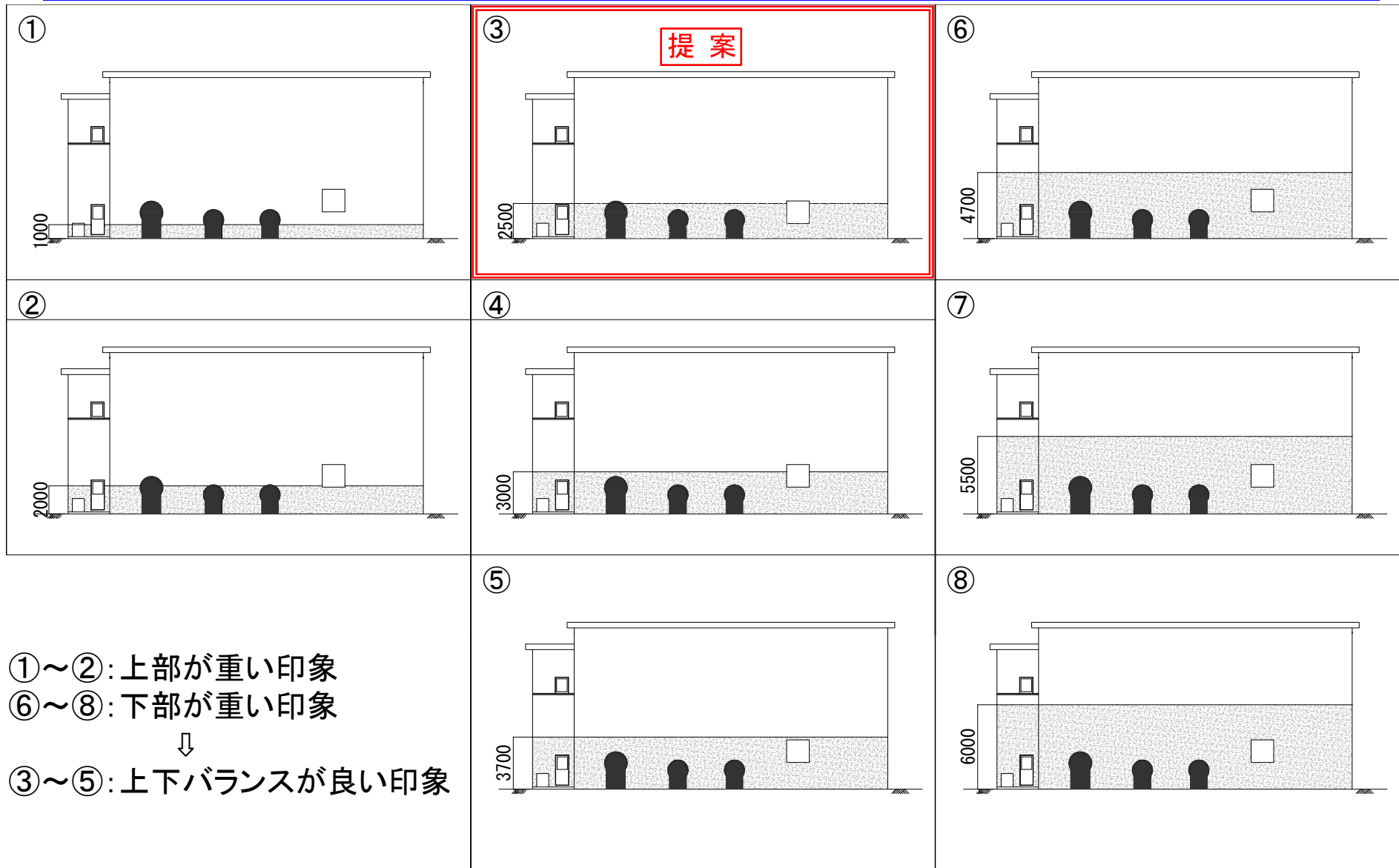
5. 排水機場のデザイン検討 (1)外壁デザインの組み合わせ



提案理由

- ① 外壁の上・下で仕上げ(模様)を変え, 適度な変化を与える
- ② 下部の化粧型枠(凹凸)の陰影が明度を落とし, 安定感のある外観を表現

5. 排水機場のデザイン検討 (2)デザインの上・下区分位置



上下のバランス良く、突出する排水管の高さまでを明度を落とす「③」を提案

5. 排水機場のデザイン検討 (3) 庇の形状

短**い**庇が安定感を表現 **提案**

拡大図
防水層 300
400
500

端部に傾斜がある庇は建物の印象が変わる

拡大図
防水層 300
480
500

庇が目立つ印象

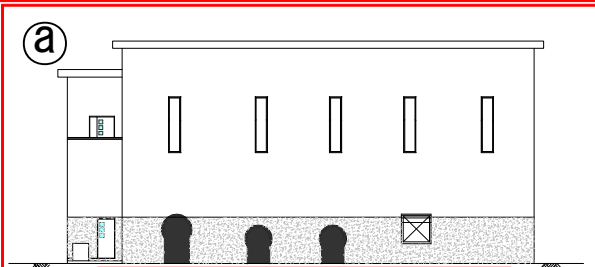
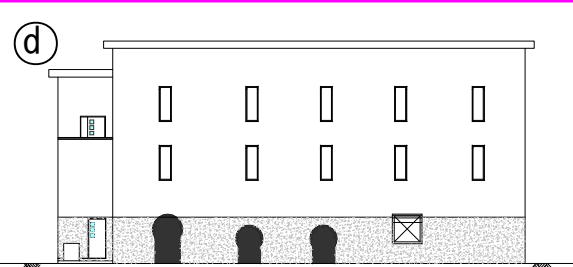
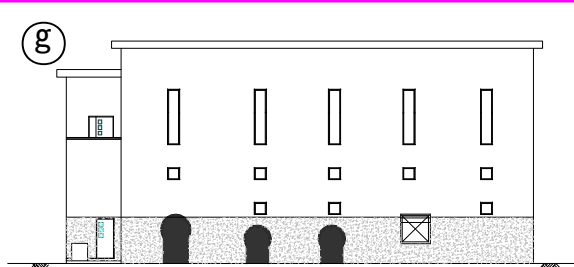
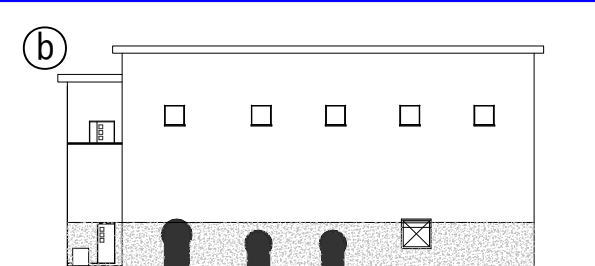
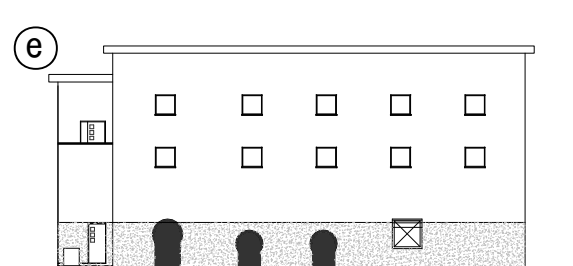
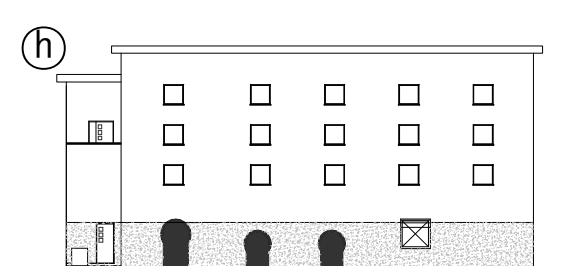
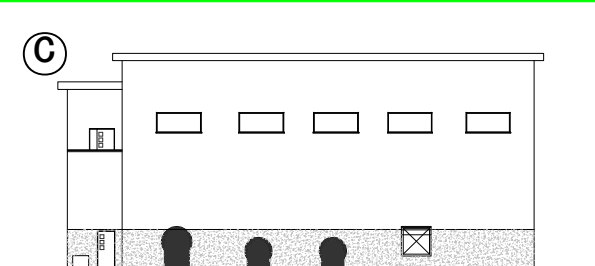
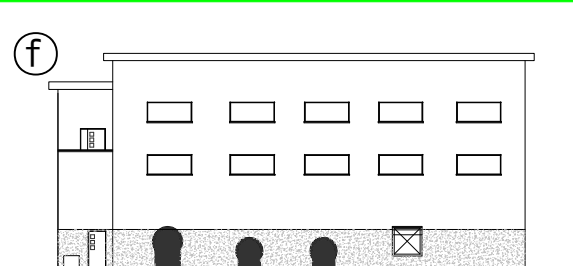
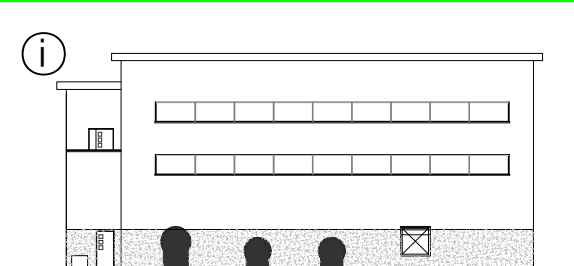
拡大図
防水層 300
400
1700
150

端部に傾斜がある庇は建物の印象が変わる

拡大図
防水層 300
480
500

端部形状がシンプルで、突出の短い安定感のある庇形状「イ」を提案する。

5. 排水機場のデザイン検討 (4)窓の形状・配置

	1層	2層	3層
縦長	 <p>① シンプルな印象 → 提案</p>		
正方形	 <p>② 小さな窓は壁面が目立つ印象</p>		
横長			
	<p>③ 横長窓は柱で分断された印象</p>	<p>④ 2, 3層の窓は複層階の建物の印象</p>	

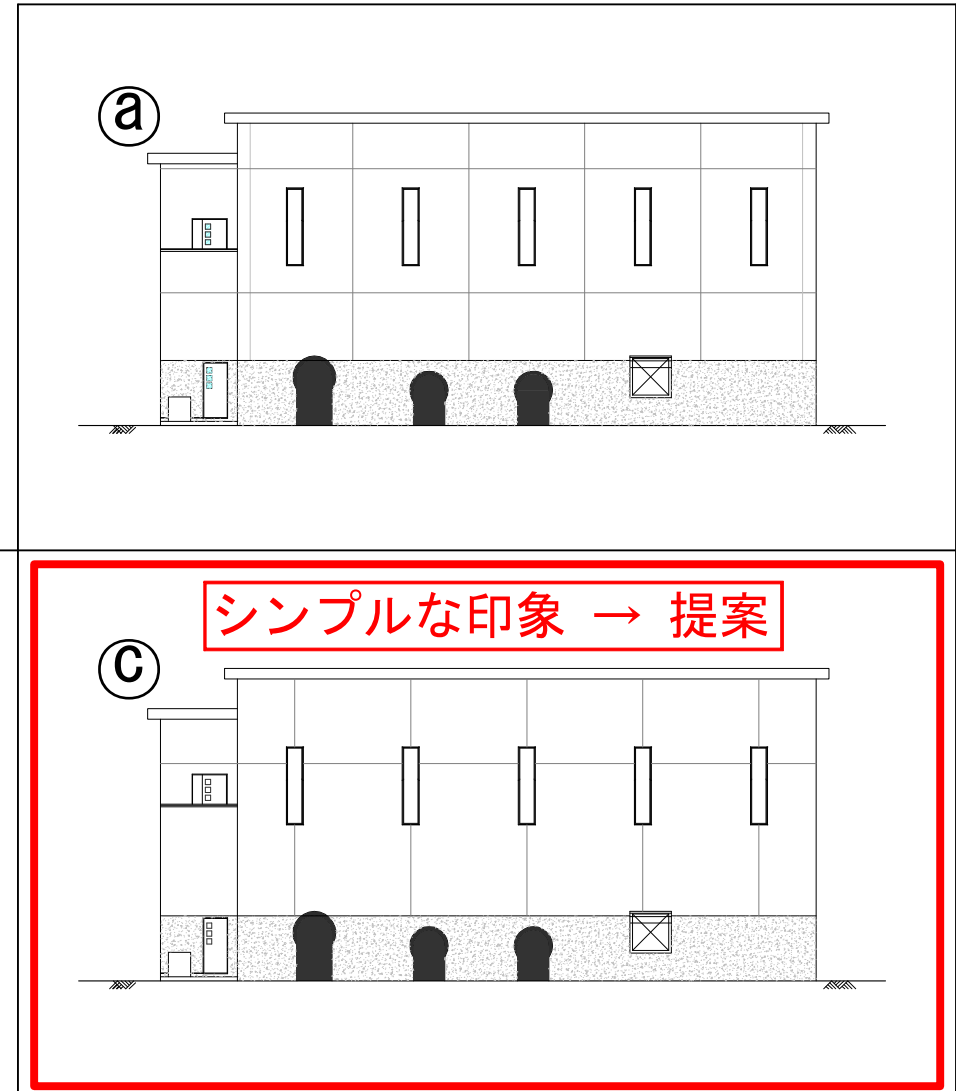
【a 案の提案理由】

- ・縦長の窓形状は、洗練された印象を与える。その中でも1層のa案が最もシンプルなデザインとなる。

5. 排水機場のデザイン検討 (5)ライン(目地)の配置

① ・ ②
格子状のラインが強調される印象

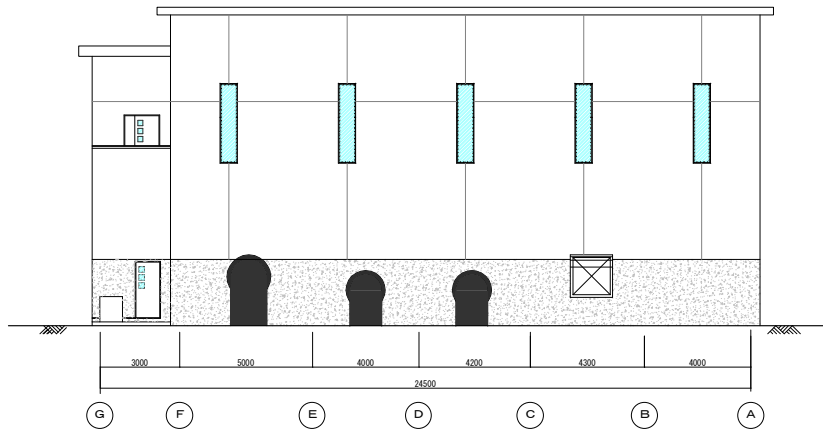
③
シンプルな印象 → **提案**



シンプルな印象である「③」を提案

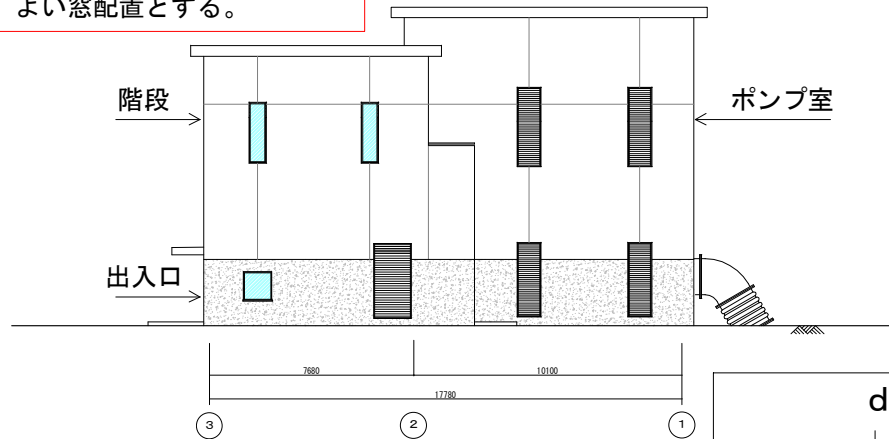
5. 排水機場のデザイン検討 (6)立面図の作成

a面

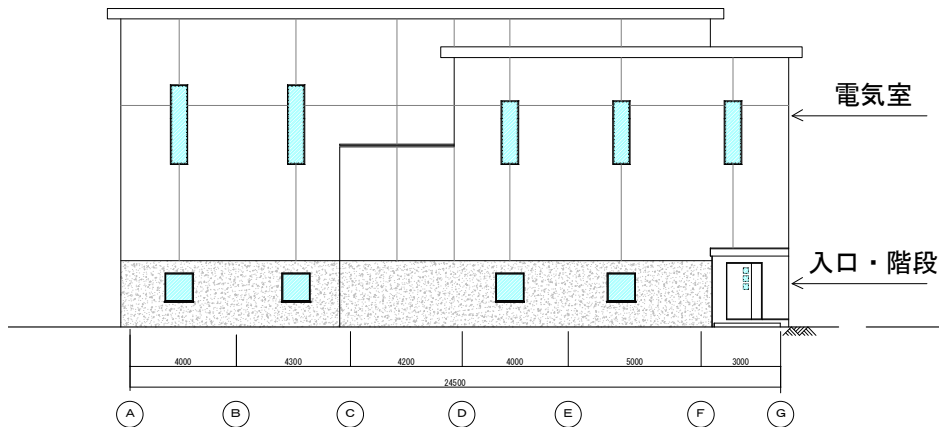


屋根の高低差に合わせて窓の高さを変化させ、バランスのよい窓配置とする。

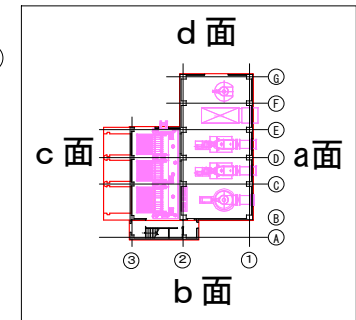
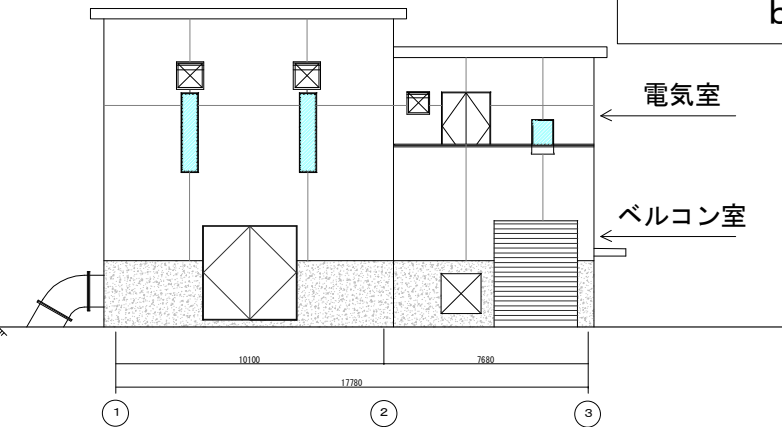
b面



c面



d面



6. パースによる施設全体の景観（くにびき大橋より望む）



6. パースによる施設全体の景観（くにびきメッセより望む）

